

A Letter from
Olivier



留学生だより

オリヴィエ・ヌリさん

オリヴィエ・ヌリさん

九州大学大学院に在籍



【パンデミックについて】

新型コロナウイルス感染症が、世界的に大流行する中、日本に住む外国人として思ったことは、最初にイメージしていた留学生活とは全く違うものになってしまったということでした。皆さん同様、このパンデミックは完全に予想外の出来事でした。

パンデミックの最中に言葉もわからないこで日本で生活することに当初、緊張や不安を感じていましたが、多くの日本人が医療や感染症の専門家によるアドバイスをきちんと守っていることがわかると、不安な気持ちはすぐに解消されました。感染拡大が始まった時から、日本人はみんなお互いを気遣い、リスクを避けるために必要な予防策をはかっていることに気づき、その甲斐もあって、少しずつ元の生活に戻ることができるのではないかと考えていました。

【大学生活について】

留学生として初めて迎えた新学期は、日本語があまりわからず、大学側も初めてのオンライン授業で、学生にどう教えるべきかのノウハウがなかったため、留学して初めての学期は気苦労が絶えませんでした。友達を作るのは得意な方ですが、オンライン授業となるとクラスの誰とも直接会えないので、新しい友達を作る機会もありませんでした。

ありがたいことに、(最初はシャイでしたが)日本の良い友人が何人かできて、最初の学期を終えられるよう留学生活を手助けしてくれました。教授が話す日本語が速すぎて聞き取れなかったり、難しい工学関連の専門用語が飛び交う講義の時は、友人たちが日本語のサポートをしてくれて、とても助かりました。コロナ禍となってからは、友人たちからのサポートを得ることは難しくなりましたが、教材がほぼ電子書籍だったので、翻訳ソフトを使って内容を理解することができ、最初の学期を乗り切る際に意外と役に立ちました。

また、当初は研究生として国内外の研究室と共同プロジェクトを予定していましたが、パンデミックによって、残念ながらほぼこれらの実現については断念することになりました。結局、東京でインターンシップをした数か月を除くと、修士課程のほとんどの時間を福岡で過ごすことになりました。東京でのインターンシップ期間中、飲食店はアルコールの提供を自粛しており、仕事の後に同僚と一杯、といったいわゆる日本らしい「飲み会」を楽しむこともできませんでした。パンデミックの影響で多くの社会活動が、制限を余儀なくされていたため、東京での生活は家と職場の往復の日々でした。思いもよらず、福岡から東京に引っ越してからたったの数か月で僕は福岡が恋しくなり、東京での暮らしを通して福岡の住みやすさや人の優しさを実感しました。

【近況について】

日本各地を巡って、ご当地グルメを楽しみたいと思っていましたが、残念ながら、まだできていません。感染リスクを避けるため旅行を控えていたので、日本で過ごす休日は主に福岡とその近郊に限られていました。東京での滞在中、他県への移動自粛が解禁された際に、奈良と京都で週末を過ごすことができました。たった2日の小旅行でしたが、とても印象深く、コロナ終息後には、ぜひ日本中を旅してみたいと思っています。

今はまだ日本各地を旅行することはできませんが、美しい自然に囲まれた田舎で優しい人達と日常生活を思いきり楽しんでいます。友達と釣りをしたり、能古島でバーベキューをしたり、糸島までサイクリングにでかけるなど、コロナ禍でもここ福岡には楽しめることがたくさんあります。また日本の皆さんが真面目に感染対策に取り組んでいるおかげで、少しずつ規制が緩和され元の生活を取り戻しつつあります。

これからも日本各地を訪れて地元の名物料理を食べ、さまざまな地域の人々と交流し、この素晴らしい日本を満喫できる日が来ることを、心から楽しみにしています。



事務局から

会員募集

福岡カナダ協会では会員を募集しています。お知り合いに、カナダにご興味のある方、カナダへの留学・滞在経験者の方、福岡在住のカナダ人の方がいらっしゃいましたらご紹介ください。

メイプル通信 Maple NEWSLETTER

福岡カナダ協会広報誌

Fukuoka
Canada
Society

Vol.52



▲サンタさんとツーショット

福岡カナダ協会 クリスマス交流会2021を開催しました

2021年12月15日 ホテルニューオータニ博多



▲歓談の様子



▲西南学院大学ハンドベルクワイアの皆さん



▲抽選会の様子



▲サンタさんと記念撮影



福岡カナダ協会クリスマス交流会2021

12月15日に福岡カナダ協会の2021年最後の行事となるクリスマス交流会をホテルニューオータニ博多で開催しました。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止としたため、クリスマスイベントは2年ぶりでしたが、徹底した感染対策や時間短縮・人数制限を設けるなど随所に工夫をこらして、総勢73名の方にご出席いただき、互いに笑顔があふれる一夜となりました。

交流会は、最初に瓜生会長のご挨拶、続いて在福岡カナダ名誉領事館の貴名誉領事によるご挨拶、そして駐日カナダ大使館のデービッド・ポストウィック参事官の乾杯のご発声ではじまりました。今回はアクリル板を設置した着座形式で開催したため、落ち着いた雰囲気の中、ゆっくりとお食事をお楽しみいただきました。西南学院大学ハンドベルクワイアの皆さんによる演奏が始まり、美しいハンドベルの音色に魅了された後は、サンタクロースが賑やかに登場し、会場の空気が一変。サンタさんは子どもたちの各テーブルをまわって1人ずつプレゼントを渡しました。子どもたちは、たくさんのプレゼントを手にして大喜びでした。

最後は恒例のプレゼント抽選会が行われ、商品券や食事券など豪華景品が16名の方にプレゼントされました。また今年も多数の会員企業さまからご協賛いただき、参加者全員へクリスマスプレゼントをお渡しすることができました。短いひと時ではありましたが、たくさんの笑顔にあふれた、楽しい交流会となりました。



▲瓜生会長 ご挨拶



▲貴名誉領事 ご挨拶



▲デービッド・ポストウィック参事官 乾杯



▲景品を手に記念撮影



▲ハンドベル演奏の様子

ご協賛ありがとうございました!

今年も会員の皆さまから多くの協賛品をご提供いただきました。抽選会や子どもたちへのプレゼント、会員の方へのお土産としてお渡しいたしました。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。



▲マスクをしたサンタさんからプレゼントを手渡し



第14回懇親ゴルフコンペ

2021年11月7日(日)/伊都ゴルフ倶楽部

今年も福岡カナダ協会の懇親ゴルフコンペを伊都ゴルフ倶楽部にて開催しました。秋晴れのさわやかな空のもと、25名の方にご参加いただき、ゴルフで心地よい汗を流しながら、絶好の交流の場となりました。

前年に引き続き、手指消毒の徹底や表彰式の時間短縮といった万全の感染対策を講じて、ご参加の皆さまに安心してプレーを楽しんでいただきました。

ホールアウト後にクラブハウスで行われた表彰式では、成績上位者にカナダステーキやオマール海老などカナダにちなんだ豪華賞品が贈られました。



▲瓜生会長ご挨拶



▲写真右から高田様(優勝)、宮崎様(4位)、高木様(準優勝)



▲プレー風景



▲ラウンドの様子

【敬称略】

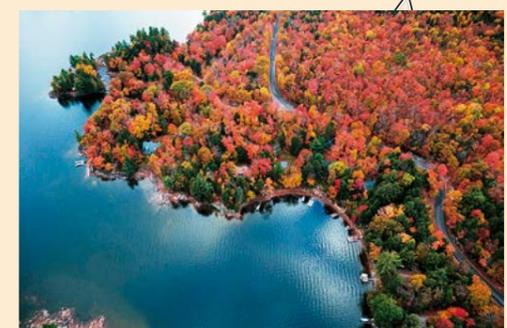
順位	氏名	所属	OUT	IN	GR	HDCP	NET
優勝	高田 哲一	株式会社ゼンリンプリンテックス	42	43	85	13.2	71.8
準優勝	高木 直人	公益財団法人九州経済調査協会	44	46	90	18.0	72.0
3位	桑原 泰爾	桑原商事株式会社	46	46	92	19.2	72.8
4位	宮崎 辰哉	株式会社地工	43	41	84	10.8	73.2
5位	貫 正義	在福岡カナダ名誉領事館	43	48	91	15.6	75.4
6位	岡部 光章	株式会社西日本シティ銀行	56	53	109	33.6	75.4
7位	森 満俊	株式会社三森屋	48	48	96	20.4	75.6
8位	佐竹 陽一	日本通運株式会社	53	52	105	28.8	76.2
9位	森 慎二	西日本鉄道株式会社	49	53	102	25.2	76.8
10位	高木 富士男	株式会社福岡銀行	44	50	94	16.8	77.2

第10回カナダ訪問団を計画しています!

当協会ではカナダと日本の友好親善と経済・文化面の交流促進を目的に、隔年でカナダ訪問団を実施しており、第10回目となる今年は、カナダ最大の都市トロント、モントリオールへの訪問を計画しています(10月初旬を予定)。

有名な秋の紅葉スポット、ローレンシャン高原の観光のほか、現地企業との意見交換など、個人旅行では訪問できないプログラムを計画中です。

正式なご案内は後日改めてお送りさせていただきます。皆さまのご参加のお申し込みをお待ちしております。



▲秋の絶景 メイプル街道